



しおかぜ

「あなたならどうする？」—新型コロナウイルス感染症の授業—

新型コロナウイルス感染症についての怖さは3つあり、一つめは「病気の怖さ」、二つめは「病気に対する不安や恐れ」、そして、三つ目は「感染者に対する嫌悪・偏見・差別」だと言われています。そこで、学校ではコロナについて感染予防等についての授業をしたり、「新型コロナウイルス感染症の影響に関する心のケアのためのアンケート」（市教委作成）を定期的に行い子ども一人一人の心のケアを図ったりして、コロナに負けずに健康に生活することの大切さを伝えています。

また、一部の地域で社会問題になっているコロナ感染者に対する嫌悪・偏見・差別を解消する授業も行っています。（授業案は市教委作成。市内全小中学校全学年実施）授業のねらい（高学年）は「新型コロナウイルス感染症の影響に関する正しい知識を習得し、偏見や誹謗中傷に立ち向かうための態度を養う」です。

授業の展開はまず2つの場面について、「あなたならどうする？」と問い、考えさせます。

高学年 【場面1】

感染者が出た市にあるA小学校に次のようなメールが届きました。A小学校はB市へ校外学習に出かける予定にしていました。

「わたしたちのB市へ校外学習に来るって聞いたけど、とても迷惑です。もしわたしたちの市に感染者が出たらあなたたちのせいだと疑いますよ。」

このメールについて、あなたはどのように思いますか？



【場面2】

もし、友だちから「新型コロナウイルス感染症にかかっていたAさんが、明日から登校してくるそうだよ。」と言われたら、あなたはどのように答えますか。

これらの問いに対する子どもたちの思いを基にして学級全体で話し合い、新型コロナウイルス感染症に潜む3つの怖さについて気づかせていきます。そして、最後にコロナの怖さに負けず差別や偏見のない社会をつくっていくために大切なことを、資料を使い補足し本時のまとめとしました。

—差別や偏見を生まないために—

- 正しい情報を知り、正しい判断をしよう。
- 差別的な言語に同調しない強い自分をつくろう。
- 感染した人の不安な気持ちを理解し、励まし、温かく迎えることのできる気持ちを持とう。
- がんばっている人を応援しよう。



コロナ禍が今後も続く中、社会全体が「心と体の安心・安全をつくるために、私たちができること」を考え実行し、偏見や差別のない住みよい温かい社会をこれからもつくっていかねばと思いません。

6年生 全国学力学習状況調査

新型コロナウイルスのため、4月に予定されていましたが全国学力学習状況調査は実施されませんでした。しかし、今後の授業改善の活用などのために、6月に国語と算数の学力テストを行いました。

以下は、その結果の概略と改善策を記しています。尚、本年度はこの調査は実施されませんでしたので、全国平均のデータはない中での考察ですが、児童の解答内容や結果、そして、昨年度までの全国平均のデータも参考にして教職員と協議して行いました。

国語

全体の結果：おおむねできていました。

- 1 よくできていたところ
「書くこと」「話すこと・聞くこと」「国語への関心意欲態度」「短答問・記述式の問題形式」
- 2 よくなかったところ
「読むこと」
- 3 改善策：「読解力を培うために」
 - 授業中に辞書等の活用を多用し、**語彙力**を高めます。
 - 読書の質を高めるため「豊岡市推薦図書」を活用し、**多様な読書**を推進します。
 - 普段の授業から文章を**要約する力**、自分の考えを聞き手に分かりやすく端的に**説明する力**を付けていきます。

算数

全体の結果：おおむねできていました。

- 1 よくできていたところ
「量と測定」「数と計算」「記述式の問題形式」
- 2 よくなかったところ
「図形」
- 3 改善策：「図形領域の力を付けるために」
 - 授業中の操作活動を大切にし、**図形や空間をイメージする力**を培います。
 - 図形を描く習慣を付けます。
 - 学んだことを新たな学びに活用する力（**学びと学びをつなぐ力**）を付けていきます。
 - 発展問題（**ジャンプ問題**）を与え、**活用力**を培います。



総評：本年度後半の授業においても、本校の少人数学級の利点を生かした子どもたち一人一人に寄り添う授業づくり学級づくりを行っていくと共に、子どもたち自らが考えたこと・感じたこと・思ったことを自分の言葉で表現し、それを級友がよく聞き、意見を交流しながら答えを導いていく質の高い学びに結びつけていく学級文化を発達段階に応じて培い、主体的・対話的で深い学びのある授業を行っていきたいと思います。

お願い：子どもたちが持つ能力を授業などの学校生活で発揮したり、やり切る力や協働性などの非認知能力を培ったりするには、家庭内での生活も大切だと言われています。学校便り等で以前お伝えしました内容ではありますが、今後もどうぞよろしくお願いいたします。

- (1) たっぷり褒めて、子どもたちに自信を！
- (2) 体と心のスキンシップを！
- (3) たっぷりの睡眠時間を！



港西小学校閉校まで あと半年に!

本年度1学期臨時休校もありましたが、早いもので今日で本年度の折り返しを迎えました。閉校に向け校長室も整理し始めましたが、校長室にはこれまでの写真のアルバムが保管されています。それら写真の中からいくつかご紹介し、港西小学校のことを思う時間を作れればと思います。

【大正時代】

校舎



卒業記念写真

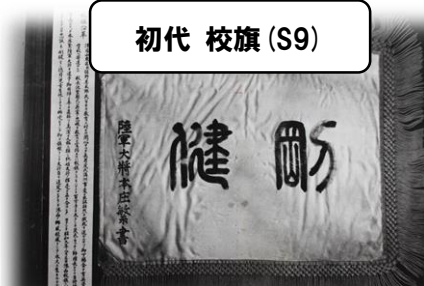


北但大震災による校舎倒壊 (T14)



【昭和時代 (戦前)】

初代 校旗 (S9)



運動会 (S7)



授業風景



【昭和時代 (戦後)】

校舎 (S37)



プール完成 (S46)



校舎竣工式 (S55)



【平成時代】

土曜ふれあい学級 (H3)



体育館竣工式 (H11)



どんど焼き集会 (H9)



うるるん探検隊 (H30)



港西大運動会 (H27)



セコガニ給食 (H29)



9月の様子

豊岡市小学校文化芸術鑑賞会「想像の童話」(9月28日[月])



本校は9月28日の午後行いました。劇団名は、「to R mansion」(トゥーアールマンション)でした。ファンタジー映画の登場人物のような個性あふれる登場人物たちが登場し、パントマイム、アクロバット、ダンス、演劇、マジックなど多彩な身体表現を見せていただき、楽しい時間を過ごしました。

10月の予定

日	曜日	主な行事
1	木	衣替え
2	金	全校朝会
7	水	耳鼻科検診
9	金	6年生修学旅行保護者説明会 港西ミニ運動会
12	月	自然学校出発式
13	火	5年生自然学校(～15日)
16	金	自然学校おかえりなさいの会 5年生13時下校
19	月	港学校園PTA連絡協議会 19:00
20	火	地域対象 小中学校のあり方意見交換会(19:00 城崎庁舎)
21	水	オープンスクール(～23日) 校内マラソン大会
23	金	5校時授業参観
26	月	クラブ活動 代表委員会
28	水	マラソン大会予備日
30	金	児童会引き継ぎ式

○毎月水曜日は、ボランティアさんにより
ます「本の読み聞かせ」があります。
○毎月11日は、「港西人権の日」です。
○毎月19日は、「食育の日」です。
○毎月23日は、「家庭読書の日」です。

【11月の主な行事】

- 6日(金) 6年生港中学校一日体験(プレ登校) ○12日(木) 阿部スクールカウンセラー勤務日
- 20日(金) 2年生観劇会「サンタクロース会議」
- 23日(月) 勤労感謝の日 6年生修学旅行(～24日) ○25日(水) 6年生振り替え休日

港西ミニ運動会(10月9日[金])



港西大運動会がコロナ禍のため中止になる等、本年度は多くの行事が中止、または規模を縮小しての実施になっています。そんな中、児童会本部(運営委員会)の子どもたちから、「全校生で思い出に残ることをしたい。」との意見があがり、協議の結果、児童会行事としてのミニ運動会を10月9日(金・午前中)に運動場で行うことになりました。(雨天の場合は体育館)プログラムも児童会が考え、今練習している表現(ダンスや南中ソーラン)の他、縦割り班で集団競技(玉入れ・綱引き他)をします。子どもたちが発案し、考え、運営していく運動会。「コロナの年だからこそ、学べること・できること」を実践する子どもたちを頼もしく思います。